

事務事業名	地域活動支援センター事業	所属部	健康福祉部	所属課	長寿障がい福祉課	
総合計画 画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉	所属G	障がい者福祉グループ	課長名	糸原 幸子
	施策名	〈22〉障がい者(児)福祉の充実	担当者名	田中 秀信	電話番号	0854-40-1042 (内線) 2152
	目的:対象	障がいのある人	意図	地域で、いきいきと安心して暮らす。	予算科目	会計 款 大事業 大事業 0:1:1:5:2:8 事業名 項 目 中事業 中事業 0:5:4:5:0:4 事業名
	基本事業名	〈065〉福祉サービスの充実			地域生活支援事業	地域活動支援センター事業

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H18 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	在宅の障がい者に、通所による創作的活動または生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等のサービス(基礎的事業)とともに、医療・福祉及び地域の社会的基盤との連携強化のための調整、地域住民ボランティア育成等を行います。 【Ⅰ型】基礎的事業の他に、専門職員(精神保健福祉士等)を配置し、医療・福祉及び地域の社会的基盤との連携強化のための調整、地域住民ボランティア育成、障害に対する理解促進を図るための普及啓発等の事業及び相談支援事業を実施。 【Ⅱ型】基礎的事業の他に、地域において雇用・就労が困難な在宅障害者に、機能訓練、社会適応訓練、入浴等のサービス事業を実施。 【Ⅲ型】基礎的事業を実施。

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	R元年度実績(R元年度に行った主な活動) 4つの社会福祉法人の5事業所に事業を委託し、実施した。 【Ⅰ型】雲南広域福祉会_地域活動支援センターパレット 【Ⅱ型】千鳥福祉会_地域活動支援センターL.C.C.ういんぐ 【Ⅲ型】①雲南ひまわり福祉会_ほっとらいふ雲南 ②特定非営利活動法人ふれんど_地域活動支援センター大東事業所ほたるハウス、地域活動支援センター木次事業所さくらんぼ	R2年度計画(R2年度に計画する主な活動) 4つの社会福祉法人の5事業所に事業を委託し、実施した。 【Ⅰ型】雲南広域福祉会_地域活動支援センターパレット 【Ⅱ型】千鳥福祉会_地域活動支援センターL.C.C.ういんぐ 【Ⅲ型】①雲南ひまわり福祉会_ほっとらいふ雲南 ②特定非営利活動法人ふれんど_地域活動支援センター大東事業所ほたるハウス、地域活動支援センター木次事業所さくらんぼ			
	② 活動指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)
	ア 委託法人数	法人	5	5	4	4
	イ I型事業所数	事業所	1	1	1	1
	ウ II型事業所数	事業所	2	2	1	1
エ III型事業所数	事業所	3	3	3	3	

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	障がい者(児)。	③ 対象指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)
	ア	障がい者(児)数	人	3,679	3,785	3,819	3,890	
	イ							
	ウ							
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	障がい者(児)の地域での生活力を高めるため、その機会を提供する。	④ 成果指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)
	ア	I型延べ利用者数	人	8,190	7,637	7,208	7,300	
イ	II型延べ利用者数	人	1,066	1,229	278	300		
ウ	III型延べ利用者数	人	3,892	3,920	3,291	3,400		

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(1年度決算)	② コストの推移	単位	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(計画)
委託料 25,740千円 I型 1事業所 9,000千円 II型 1事業所 1,627千円 III型 3事業所 15,113千円	財源内訳	千円	731	693	617	1,000
	国庫支出金	千円	2,282	527	529	500
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円	26,737	29,729	24,594	29,400
	事業費計(A)	千円	29,750	30,949	25,740	30,900
	正規職員従事人数	人	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	70	70	70	
	人件費計(B)	千円	285	303	297	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	30,035	31,252	26,037	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
利用者負担額の軽減は図られたが、申請者数に大きな変化はない。	平成20年度から公募方式で事業者の応募を受けて実施している。 令和元年度から利用者が少ないため、事業を廃止(II型事業所)したところがある。	特になし。

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？	見直し余地があると理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合 →	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合 →		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合 →
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 理由 障害者総合支援法による義務的的事业である向上の余地はない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 理由 障害者総合支援法による義務的的事业であり廃止・休止はできない。(障がい者の日中活動の場、機会がなくなる。)
C 効率性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合 → (具体的な手段や類似事業名) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない 理由 障害者総合支援法による義務的的事业であり統廃合等はできない。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 障害者総合支援法による義務的的事业であり削減できない。(事業実施には専門的な知識が必要であり、事業費を削減すれば事業運営に支障がでる。)
D 公平性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 委託により実施しており削減の余地はない。
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由 障害者総合支援法による義務的的事业であり公平・公正である。
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果	② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	障害者総合支援法による義務的的事业であり適正に実施している。

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 障害者総合支援法による義務的的事业であり従来どおり継続する。	② 改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		